

福井市介護者のつどい 参加者募集

ご自宅で要介護者を介護されている方の日頃の悩みや、介護疲れを解消する場として、「介護者のつどい」を開催します。ほんのひとときですが、同じ立場のみなさんとの交流を通して、心と体をリフレッシュしてみませんか。

9月開催

予約
不要

【日 時】 9月17日(土) 13時～16時

【会 場】 ショッピングシティベル1階北コート
(花堂南2丁目16-1)

【内 容】

- 相談コーナー(介護相談・福祉相談)
- 健康チェックコーナー
- 展示・体験コーナー(福祉用具・介護食)
- 介護のお仕事PR隊
- ハンドマッサージコーナー
- 認知症に関するパネル展示
- 絵手紙コーナー

当日会場でアンケートに答えていただいた方に
コーヒー無料券プレゼント!
＜先着150名様＞(9月開催のみ)

11月開催

要予約

【日 時】 11月15日(火)
11時～14時30分

【会 場】 福井市民福祉会館 301・302号室
(春山2丁目7-15)

【内 容】 介護経験者による体験談
介護者同士の交流会

【対象者】 介護をしている方、していた方
介護に関心がある方

【申込み】 11月8日(火)までに、
福井市社会福祉協議会に
名前・住所・電話番号をお伝えください
TEL 0776-26-1853
FAX 0776-26-9109

【問い合わせ】 福井市地域包括ケア推進課 TEL 0776-20-5400
福井市社会福祉協議会 地域福祉課 TEL 0776-26-1853

平成28年度 福井市民福祉大会のお知らせ

市民が一堂に会し、多年にわたり社会福祉の発展に功績のあった方々を表彰し、たたえるとともに、福井市における地域福祉のさらなる進展を一緒に考える場として大会を開催します。

【日 時】 9月29日(木) 13時30分～16時

【会 場】 福井市民福祉会館 6階大ホール
(春山2丁目7-15)

【内 容】 13時30分～ 大会式典・社会福祉功労者等表彰
14時30分～ 講演会

テーマ

「子どもの貧困を考える
～私たちにできること～」

講師

学習支援ボランティア団体アトラス
代表 日野 貴博氏



日野 貴博氏
プロフィール

愛媛県出身。滋賀県在住。立命館大学経済学部卒。
在学中の平成24年から、滋賀県大津市、守山市で子どもの学習支援や居場所づくり活動等を行うアトラスの代表。大学卒業後、貧困や社会的孤立の対策・支援を行うNPO法人で相談員、滋賀県社会福祉協議会で子ども食堂担当等を経て、平成28年度からは日野町教育委員会スクールソーシャルワーカーとアトラスの活動を通して、子ども・若者の育ちを支える場づくり・地域づくり・社会づくりを目指して奮闘中。

【問い合わせ】 福井市 地域福祉課 TEL 0776-20-5404
福井市社会福祉協議会 地域福祉課 TEL 0776-26-1853

地区社協・中学校・福祉施設が力を合わせて ～地域と施設がふれあう海水浴～

勝山市に本部がある福祉施設、九頭竜ワークショップでは、日頃海水に触れる機会の少ない障がいのある方に、海に出かけてリフレッシュしてもらうため、毎年鷹巣海水浴場で海水浴やバーベキューを楽しむ行事を行っています。

今年は7月20日に開催され、地元の川西ブロック地区社協(※)や鷹巣中学校2年生のみなさんがボランティアとして参加し、サポートが必要な方の活動をお手伝いしながら、一緒に過ごす時間を楽しみました。

※川西ブロック地区社協は、大安寺、国見、鶯、秦、鷹巣、宮ノ下、本郷の各地区社協で構成されています。

お楽しみのバーベキュー

川西ブロック地区社協総勢27人が一致団結。バーベキューの準備や調理を担当しています。この日も、夏の暑さに負けず、炭おこしや焼きそばの調理を行いました。



地区社協のみなさんは、鉄板や食材の準備に大忙し



出来上がった料理は、中学生が席までお届け!

年に1度の海水浴

海に慣れている鷹巣中学校のみなさんが障がいのある方をサポートします。みなさん、久しぶりの海に嬉しそうな様子です。浜辺に座ったり、浮き輪で波に揺られたり、思い思いに海を満喫しました。



天気は快晴! 絶好の海水浴日和です



「大丈夫ですか」利用者さんの手を引いて浜辺をご案内

川西ブロック地区社協 からひとこと

地区社協の活動は、高齢者・障がい者・児童など、幅広い方が対象となります。活動の中で、障がいのある方と関わる機会は少ないので、みなさんと楽しく交流できるこの活動は、私たちにとっても普段の活動について改めて考えることができる貴重な機会となっています。

九頭竜ワークショップ からひとこと

毎年海水浴行事が続けられるのは、地域の方々のみなさんのお手伝いがあるからこそ。利用者の方々のみなさんも、地域の地区社協の方や中学生との交流を楽しみにしています。これからも、ご協力をいただきながら、活動が続いていきたいと思います。

鷹巣中学校 からひとこと

毎年、2年生がボランティア学習の一環としてお手伝いをさせていただいています。障がいのある方と交流する機会はあまりないので、生徒たちも最初はどのように接すれば良いのか戸惑いますが、まずは自分でその戸惑いに気付くことが大切。色々な人と接し、自分と向き合うきっかけとなる、この交流を、これからも続けていきたいと思っています。